



地区青少年奉仕委員会では、地区内での青少年奉仕活動を共有するとともに、各クラブの青少年奉仕活動をさらに充実させるため、「青少年奉仕情報」を発行しております。各クラブの青少年奉仕活動をご紹介するだけでなく、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、職場体験・インターンシップの活動についてもご紹介してまいります。ご愛読、そしてクラブ内への情報共有をよろしくお願いいたします。

第25号は、青少年奉仕からは下記のとおり「地区青少年奉仕座談会のご報告」など、
P.2～ インターアクトから「地区インターアクト年次大会の報告」など、
P.5～ ローターアクトから「各クラブの活動報告」、「各クラブの例会案内」など
P.13～ 青少年交換から「サマーキャンプ」などの掲載がございます。
また、P.3に「青少年奉仕の基礎知識／サマーキャンプとは？」の掲載もございます。

1. 地区青少年奉仕委員会の活動（ご報告）

① 地区青少年奉仕座談会／第1回（2017年8月21日）

地区青少年奉仕委員長を座長として、インターアクター、ローターアクター、ROTEX（青少年交換プログラム帰国者／大学生）にて行いました。趣旨は「クロスプロモーション」（青少年奉仕各セクターの相互理解、交流とともに、連携により奉仕を行うこと）のきっかけづくりです。流れは、「1. 各セクターの紹介（相互理解のために）」、「2. これから一緒に行ってみよう奉仕活動」、「3. 一緒に活動する上での課題は？」、「4. まとめ（本日の感想とこれからについて）」です。詳細は別紙「座談会議事録」をご覧ください。

② インターロータ（出席された東京ワセダロータリークラブ鈴木祥太会員より写真提供）

インターロータ（Interota）は、ローターアクターによって組織された3年ごとの世界規模のローターアクト・ミーティングで、さまざまな都市で定期的に行われます。インターロータは、国際ロータリー理事会が認識する国際ロータリー会議です。2017年9月2日から9月6日まで、台北で開催されました。世界各地のローターアクターが集まり、基調講演、ワークショップ、ディスカッション、文化活動、奉仕プロジェクト、ツアーなど、多様なプログラムを提供しました。



（上記はインターロータ公式サイトより抜粋 <http://www.interota2017.org/>）

2. インターアクトの活動（ご報告）（鈴木地区インターアクト委員長より）

① 第54回地区インターアクト年次大会

8月6日（日）、関東第一高等学校においてインターアクト年次大会が開催されました。大会テーマを「今」、サブテーマを「未来につなぐ可能性。私たちにできること。」と掲げ、ホストクラブ、関東第一高等学校インターアクトクラブ、スポンサークラブ、東京江戸川ロータリークラブのもと、下町、江戸川に地区内のインターアクターが一堂に会しました。

今回は本大会 207 名・懇親会 170 名とたいへん多くの出席をいただきました。当第 2580 地区内においてインターアクト年次大会の意義は大変貴重なものと思います。地区が東京北部と沖縄に離れているためインターアクター同士が交流できる機会が少ないからです。沖縄からも 20 名のインターアクターが参加し交流を深めました。



午後からは記念講演として関東第一高等学校、渋谷実校長先生より「夢こそ生きる力」という演題で青少年に熱いメッセージをいただきました。

その後、東京・沖縄混合のグループに分かれ、「今、私たちがやらなくてはならないこと、そして未来に伝えることは・・・」を題材に分科討論会が行われました。分科会では「沖縄基地問題」、「女性差別問題」、「死刑制度について」等、難しいテーマのもと高校生らしい意見がぶつかり合い白熱した討論会になりました。

本大会会場の横の多目的ホールでは東京江戸川ロータリークラブのご手配により江戸川区伝統工芸者の皆様が伝統の職人技を紹介し実演するブースが設置されました。普段では製品としてしか見る機会のない職人技を間近で見て感じ体験できる素晴らしい企画でした。今までにない新しい企画で新しい感動をインターアクターにも感じ取ってもらいました。



たくさんのご登録、ご参加に地区インターアクト委員会として心より感謝申し上げます。今後とも未来の希望に変わらぬご支援とご鞭撻をお願いします。



懇親会では、沖縄分区のインターアクターによる余興も行われました。

連載！ 「青少年奉仕の基礎知識／第6回／サマーキャンプとは？」

「サマーキャンプ」をご存知でしょうか。ロータリアンの中には、「学生時代にサマーキャンプに参加したよ」という方がいらっしゃるかもしれません。世にサマーキャンプ自体は多種多様に存在しますので、何らかのサマーキャンプに参加したご経験をお持ちの方がいらっしゃるかもしれません。ところが、我が第 2580 地区にもサマーキャンプがあるというお話しになると、案外ご存じないロータリアンがいらっしゃるかもしれません。但し、ご注意いただきたいのは、第 2580 地区のサマーキャンプは、ロータリアンが参加して楽しむものではなく、地区青少年交換プログラムの中の来日学生と派遣予定学生を対象にした行事だということです。しかし、残念に思わないでください。地区青少年交換委員になれば、運営する側の立場でサマーキャンプに参加して、奉仕の機会として楽しんでいただくことは可能なのです。さて、そのサマーキャンプですが、第 2580 地区では、近年は埼玉県所沢市にあるコロンビアインターナショナルを使わせていただき（同校の理事長が当地区のロータリアンです）、9 泊 10 日間の日程で開催しています。なお、来日学生は 9 泊 10 日全日程の参加ですが、派遣予定学生は途中参加の 3 泊 4 日になっています。サマーキャンプでは、来日学生は日本語研修と日本文化理解、派遣予定学生は翌年の留学に備えて AF（アプリケーションフォーム）と PL（ペアレンツレター）の作成を行います。これらの書類は英語で書く必要があるため、サマーキャンプ期間中に ROTEX と一緒に英語に直す作業を行います。一方で、映画鑑賞をしたり、スポーツ大会、ハイキング、バーベキューなどを通して、来日学生と派遣予定学生と一緒に活動し、異文化交流、相互理解を深めることもサマーキャンプの重要な目的となっています。サマーキャンプの運営にあたっては、地区青少年交換委員と ROTEX が交替制泊りがけで学生たちのお世話をします。サマーキャンプでも大活躍の ROTEX は、青少年交換プログラムの交換留学生として数年前には海外に派遣されていた子たちであることは皆さまご存知のとおりです。

※AF（アプリケーションフォーム） 留学先に自分自身を紹介するための書類のことです。家族や学校、また病歴がある場合は病歴について伝えます。

※PL（ペアレンツレター） 留学する本人について両親が書くレターのことです。留学先のホストファミリーが読み、派遣生を受け入れる準備をします。

国際ロータリー第 2580 地区のホームページに、インターアクトとローターアクトの紹介ページ設置

地区青少年奉仕委員会では、国際ロータリー第 2580 地区のホームページに、インターアクトとローターアクトの紹介ページを設置することを上山昭治ガバナーに要望し、ご快諾を得ました。国際ロータリー第 2580 地区のホームページをご確認いただき、もし出来ましたら、各クラブのホームページからリンクを貼っていただければと存じます。なお、青少年奉仕部門の「職場体験・インターンシップ」と「青少年交換プログラム」はすでに紹介ページがあります。

インターアクト紹介ページ→ <http://www.rid2580.org/act/>

ローターアクト紹介ページ→ <http://www.rid2580.org/act/rotaract.html>

気仙沼と東京のローターアクター有志による「気仙沼仕事創出プロジェクト」レポート

①ローターアクトによる「見つけよう！探そう！気仙沼いいところ発見ツアー」をサポート！

8月26-27日、東京と気仙沼のローターアクト有志にて、「気仙沼いいところ発見ツアー」が開催されました。当プロジェクトにサポートを行いました。このツアーには、国際ロータリー第2520地区（宮城・岩手）の気仙沼以外のローターアクターも参加しました。

1日目は、早朝から、気仙沼漁港にてカツオの水揚げや、「リアス・アーク美術館」にて津波の猛威に関する展示（ニュースで観たことの無い事実に驚きました）、また、気仙沼の内湾という港街として栄えた地区のかさ上げ工事、区画整理、防潮堤工事などを見学しました。震災以降、小規模の商店や飲食店が入居してがんばっていましたが仮設商店街は跡形もなく撤去されていました。



午後は、乾物の卸売りと小売りをを行う「小野寺商店」さんを訪問し、お話しを伺いました。こちらは、仮設商店街にて営業を継続され、この8月にやっと新築の常設店舗にて営業を行うことができました。また、気仙沼の唐桑地区にありますカツオ節製造会社「マルヤマ」さんも訪問し、お話しを伺いました。こちらは、檜木での焙乾方式で燻して、香りと旨味にこだわっています。熊谷社長からたいへん熱心にカツオ節の製造についての説明をいただきました。その後、唐桑にある民宿「つなかん 唐桑御殿」さんに宿泊しました。

2日目は、気仙沼の大島にフェリーで渡り、今後の観光資源を探るといことで「シーカヤック体験」を行いました。大島はたいへん風光明媚な離島です（近々、橋での通行ができるようになります）。体験型観光のためのイベントを複数開発されているところです。



若者が、人と出会うとともに、震災以降から現在までのインフラ復旧、そして、これからの生活や経済の再建・復興について体感できるツアーとなりました。また、気仙沼の魅力を発見することができました。

② 気仙沼フードマイスター講座第5期、間もなく開講します！

高校生向け実践的マーケティング講座「気仙沼フードマイスター講座」第5期（東陵高校にて、9月30日、10月21日の2回開催！）がスタートします！ マーケティングの基礎知識とともに、地元の水産加工業について学びます。水産加工会社の「マルトヨ食品」さんの経営者から、原料調達や加工、ターゲット選定とニーズの深掘り、商品開発やプロモーションについてお話しを伺います。また、水産加工品の需要増加のために、高校生が水産加工品に「一手間を加えるレシピ」の考案を行い、実際に調理、試食を行います。今期は来年2月に高校生を東京に招待して、プレゼンテーションを行ってもらう予定です。合わせて、東京の高校生との交流も企画しています。

3. ローターアクトの活動（ご報告とご案内）（地区ローターアクト広報委員会より）

① 東京東ローターアクトクラブ

7月第二例会「好きなもの紹介例会」

日時：2017年7月31日

会場：日本フォームサービス3階

内容：

東京東ロータリークラブのローターアクト委員長である山下岳英様の会社の会議室で「好きなもの紹介例会」を行いました。ローターアクターの相互理解を目的として、東京東ローターアクトクラブのメンバー並びに参加者の趣味や最近ハマっていることについてパワーポイントなどを用いて紹介していただきました。

普段あまり知ることのないローターアクターの知られざる一面を知ることができ非常に楽しい例会となりました。しかし、思った以上に皆様の話が濃く、最後の方は時間が足りなくなってしまったので次回の開催の時は時間配分を十分に設定してから例会を開くように心がけます。

おすすめ例会：

日時は未定ですが、9月に『ローターアクトを知る会Ⅱ』を行います。

今年度のローターアクト代表の小笠原さんと、前年度のローターアクト代表の白倉さんをお呼びしてトークショー形式でローターアクトに入った経緯や、苦勞、楽しかった出来事や失敗談などを楽しく語っていただく会となります。ご参加いただいた方々がローターアクトについて理解を深めていただければ幸いです。

登録先／河村一輝 (kakky.k7001@gmail.com)

② 東京荒川ローターアクトクラブ

7月14日(金)会長所信表明

7月29日(土) Excel例会&花火暑気払い例会

8月12日(日)クラブ交流会

8月25日(金)お互いを知ろう例会

7月第二例会「Excel例会＋花火&暑気払い例会」

日時：2017年7月29日（土）

会場：株式会社伸正社オフィス401

内容：

今回は事務の効率化のため、エクセルの関数や機能について勉強する例会を企画しました。SUM関数やAVERAGE関数などの簡単な関数は使用したことはあるかもしれませんが、今回はIF関数・VLOOKUP関数など知っていれば便利な、中級者向けの内容について勉強しました。また東京荒川ロータリークラブ様主催の花火&暑気払い例会にご招待いただきました。当日は



あいにくの雨でしたが、隅田川花火大会も無事に開催され、とても楽しむことが出来ました。今後もクラブ会員の個性や強みを活かした例会を企画していきたいと思います。

おすすめ例会：

9月第二例会「彩りあるわっしょい」

9月24日（日）14：30—16：30

会場：台東一丁目区民館 プレイルーム地下一階

登録料：ロータリークラブ 1,000円 ローターアクト500円 ビジター無料

③ 那覇西ローターアクトクラブ

8月第2例会「地区行事に向けての準備例会」

日時：8月27日（日）14：00 - 16：00

内容：

今回の例会は12月に行われる地区行事に向けての準備例会となりました。この地区行事は今年度那覇西ローターアクトが一年を通し作成する「沖縄の魅力を伝える観光マップ作り」が土台となっております。近年、沖縄の観光は盛んとなり年々県外や海外



からの観光客も増加しているという喜ばしい経済発展を感じている中、何か大切な部分が薄れているようにも感じています。それは「昔から伝わる伝統や文化、忘れてはならない歴史」。「リゾート地＝沖縄」という一般的な認識で観光が発展している今だからこそ、私たちが感じている『本当の観光』を伝えていけたらと考えております。

おすすめ例会：

日時／10月22日（日）14：00 - 16：00

内容／調べ学習例会

登録先／mariocu4123055@yahoo.co.jp

④ 東京池袋ローターアクトクラブ

【7・8月の例会】

7月第一例会「東京フラフェスタin池袋」 開催日：

7月23日（日）

8月第二例会「クラブ交流会」 開催日：8月12日（土）

8月第二例会「SMILE&DANCE例会」

日時：8月26日（土）

クラブ奉仕委員長の林会員のご友人であるプロのダンサー（Akkey★アッキー）を講師にお招きし、「SMILE&DANCE例会」を開催しました。「リズム感がないから」という声をよく聞



きますが、「体にはもともとリズムが流れていること」や「ダンスを皆ですること、お互いの心が通じ合うこと」を教えてくださいました。また、「相手の動きを見ながら先を読むことがダンスには求められ、この点はビジネスや普段の生活において、相手をどこまで思いやり、その時々で求められる対応をするのかという点と共通する」という講師の言葉は、とても興味深いものでした。

始めはお互いよそよそしかったのが、最後には笑顔でダンスを楽しいと言える仲になっていたのが印象的でした。今後も参加者が「笑顔」になれる例会を開催していきます。

おすすめ例会：

日時／10月29日（日）

内容／ふくし健康まつり

登録先／幹事 阪口章吾 ogurogigorugo@gmail.com

⑤ 那覇ローターアクトクラブ

7月例会「2019-2020年度全国ローターアクト研修会 ホスト地区への立候補の是非について」

日時：7月22日（土）

内容：

- ・開催地区となった際の那覇としてのメンバー増強の課題(提唱クラブである那覇ロータークラブへの協力願い)。
- ・全国ローターアクト研修会開催会場の検討。

結果：

- ・前年度からの課題でもある会員増強について、東京側の会員増強取組(成功事例)の共有。那覇ロータークラブ会員の社員をローターアクトへ勧誘する依頼をしました。
- ・上記会場についてはかりゆしアーバンホテル、ロワジュールホテルなど

8月例会「2016-2017年度(卒業メンバー)の慰労会」

日時：8月19日（土）

参加者：翁長会長、新垣幹事、ニーバード前会長、長嶺前幹事、新本前会員、長嶺前会員

内容：2016-2017年度の慰労

各メンバーの子どもや家族を招いてBBQを行いローターアクト活動への理解、協力をいただきながら今後の那覇ローターアクトクラブの発展に向けOBOGへ協力依頼を行いました。

⑥ 東京ローターアクトクラブ

7月度例会「国分グループ・食品卸業界について」

日時：2017年7月22日（土）

内容：

2017年7月22日（土）に、国分グループ本社株式会社 国分晃様より『国分グループ・食品卸業界について』



と題して卓話を頂戴し、昭島にある国分西東京センターを見学する機会に恵まれました。最新の技術によって高度な効率化と合理化がなされた流通拠点の内部には、普段利用するスーパーの名前もあり、その影響力を改めて実感しました。また、常温庫と冷温庫でのおよその温度差50度の体験はまたとないものとなりました。国分様からはグループの歴史と卸売の役割についてお話をいただき、長い歴史を背景にしてなお、常に新しく変化しつづけていくことの重要さを感じさせられました。

身近であって生活を支える存在でありながら、あまり意識することのない流通というインフラを知る貴重な例会となりました。

8月度例会「海外ローターアクター（ドイツ）との交流」

日時：2017年8月24日（木）

内容：

2017年8月24日（木）に、ドイツ（第1880地区）のローターアクター(Diana Godoyさん、Raul Godoyさん)と交流しました。日中は国際奉仕委員長（山川絹子会員）アテンドにより東京観光をし、夜には東京メンバーと懇親会を開きました。各国のローターアクトクラブで共通に抱えている問題など話し合い、交流を深めました。

おすすめ例会：

10月度例会

日時：2017/10/21(土) 14:00-16:00（予定）

場所：森永乳業株式会社 研究・情報センター（相鉄線さがみ野駅 徒歩10分）

11月度例会「錦織圭の育て方」 or 「寿司握り体験」

日時：2017/11/25(土) 時刻未定

登録先：柏原忠和 (lwayticket0114@gmail.com)

⑦ 東京東江戸川ローターアクトクラブ

7月第二例会「クラブしらさぎ 風船バレーボールボランティア」

日時：7月27日（土）

内容：

続事業である東京都立白鷺特別支援学校でのボランティアを行いました。フワフワと浮かぶ風船をいかに、全員にうまく回して返すことができるか、チームプレーが問われる競技は大変白熱しました。生徒さんとともに、4チームに分かれてリーグ戦を行い、全体で1時間半ほど試合を行いました。全員で良い汗をかくことができ、最後に食べたパピコは格別でした。



8月第一例会「英会話ワークショップ」

日時：8月5日（土）

内容：

Ruxandra会員が担当となり、英会話例会を行いました。

ロータリアン様、海外国籍のビジター、京都、大阪、和歌山、新潟のアクターにご参加いただき、25名の盛会でした。2020年に東京オリンピックを迎えるにあたり、東京のグローバル化って十分なの？どんな問題が起こるの？その時東京では何が起こるの？という切り口でディスカッションを行った。日本語で話しても難しいテーマを英語でディスカッションということで、参加者の頭の中はフル回転でした。英文の伝言ゲームも行いましたが、こちらは大喜利大会さながらでみんなで笑いました。とても楽しい例会となり、楽しみながら英語を学ぶ良い機会でした。

おすすめ例会：

10月度第一例会「荒川クリーンエイド」（東京荒川ローターアクト、東京東ローターアクト、東京東江戸川ローターアクト 3クラブ合同）

日時：10月7日（土）10：00～12：00（雨天中止、登録開始 9：30、終了後には昼食懇親会を予定しております。）

登録料：アクター、ビジター 無料 / ロータリアン 2,000円

場所：東西線「西葛西」駅から徒歩15分

※西葛西駅に9時30分に集合頂き、現地にご案内致します。

河川敷に直接行かれる方は、地図を添付しますので、10時までにお越しください。

服装持ち物：軍手、汚れてよい長袖・長ズボン・長靴または運動靴、飲み物

登録先：東京東江戸川ローターアクトクラブ

幹事 麻生 貴裕

Mail：popporz3@hotmail.com

⑧ 嘉悦大学ローターアクトクラブ

6月度例会「引継ぎ例会」

日時：6月15日

内容：

年度が変わるにあたり区切りをしっかりとつける事を目的に引継ぎ例会を6月15日に実施いたしました。内容として、役職の引継ぎ、新メンバーの紹介、クラブターゲットの発表などを行いました。前年度役職があった人、新たに役職に着く人、新メンバーから一言ずつ意気込みを語ってもらいました。新年度に向け新たな発展を遂げるために1年間を振り返り次年度に向け新たなスタートを切ることが出来ました。



8月度例会「語り合う例会」

日時：8月31日（木曜）

内容：

嘉悦大学にて「語り合う例会」を実施しました。経済・経営に関するテーマでグループディスカッションを2部構成で行いました。提唱クラブのロータリアンにもご参加いただきました。1部のテーマを「10年後の職業」、2部の

テーマをグループごとのテーマ（A班 働く意味とは？ B班 雇用者と労働者の関係の築き方）で行いました。1部の「10年後の職業」では、将来の職業はロボットに仕事を奪われる、各業種雇用者を確保できるかに掛かっている。職業の数が増えるのでは？などのお話が出ました。2部では、A班の「働く意味とは？」の話し合いでは、生きる生きがいを見つけられるかが大事だというお話しになり、B班の「雇用者と労働者の関係の築き方」では雇用者と労働者が同じ方向を向いてるかが大事だという話になりました。今回の例会ではローターアクトでの様々な人たちとの出会いを生かすことが出来たなと思い企画しました。出席者の方々から各職業に関連したお話を聞くことができ、嘉悦大学ローターアクトクラブにとってとても勉強になりました。



⑨ 東京ワセダローターアクトクラブ

7月第一例会「ナミちゃんと浴衣散策 in 浅草ほおずき市」

日時：7月3日（日）

7月第二例会「弁天町ファミリーフェスティバル」

日時：7月22日（土）、7月23日（日）

内容：

7月～8月までの間、大きな例会として「ナミちゃんと浴衣散策 in 浅草ほおずき市」と「弁天町ファミリーフェスティバル」を開催いたしました。

前者は7月3日に浅草の浅草寺周辺で、後者は7月22, 23日に新宿区弁天町で実施しました。特に浅草ほおずき市では、東京浅草中央ロータリークラブの藤掛靖元様、提唱ロータリークラブである東京ワセダロータリークラブの皆様、そして多数のビジターのご参加をいただき、総勢23名の人数となりました。この例会では、東京ワセダロータリークラブ受入れの青少年交換留学生であるナミちゃんのドイツ帰国に伴って、最後の思い出作りを目的に企画し、皆で浴衣を着て浅草を散策しました。

クラブメンバーのみならず、ロータリアンの皆様、ビジターの皆様にご参加いただき日本の暖かさや面白さを深める形で青少年交換留学生の思い出になったのかと思います。ナミちゃん本人に確認はできませんでしたが、東京ワセダローターアクトクラブに在籍する元青少年交換留学生によれば、人が多く、留学生と活動を共にすることは無いとのこと。それが良いことなのか、どうなのか判別する術はありませんが、少なくとも参加者が笑顔でいたことは確かです。



奉仕を通じての親睦、東京ワセダローターアクトクラブはこの言葉を重く受け止めています。今回取り上げた例会は国際奉仕を強く意識したものではありましたが、前年度の大田会長が推進した様々な背景を持った人との交流を継承することによって、ロータリアン、そして、ローターアクターの家族や親族、友人が気軽に参加し、奉仕と親睦を深められる例会のさらなる一步を踏み出せた例会だと考えています。

今後とも同様の例会を企画・開催しつつも、より地域に対する奉仕の厚みを高め、世界へ羽ばたくクラブへと成長していきたいと思えます。

おすすめ例会：

10月度例会「穴八幡宮流鏝馬神事」

12月度例会「第二回ローターアクトサミット」

内容／10月度例会は東京ワセダローターアクトクラブの創設以降ご招待をいただいている流鏝馬の見学会です。提唱ロータリークラブのロータリアン様のご厚意で、日本の文化理解を目的として開催させていただいております。人数に限りがあるため、時刻等調整後、改めてご案内いたします。

12月度例会はローターアクトの活動をロータリアン様とローターアクターが国際ロータリーの活動内容について理解を深めディスカッションを行います。昨年度は東京浅草中央ローターアクトクラブと合同で開催しました。今回、2回目という形で企画しております。11月頃改めてご案内いたしますので、ぜひご参加ください。

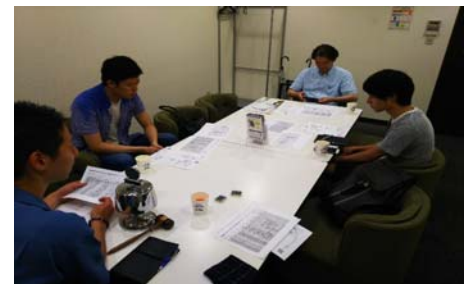
⑩ 東京板橋セントラルローターアクトクラブ

7月度例会「年間スケジュール、予算案、会長所信表明」

日時：7月29日（土）18:30～

内容：

年度が変わり役職も新しくなったので改めて年間スケジュールや予算案などの発表をしました。また、この例会のタイミングで新しく入会する三浦会員の入会式も実施しました。



8月度例会「次月度例会の打ち合わせ」

内容：

9月23日に開催される「いたばしプロレス」の運営ボランティアのために、当日のタイムスケジュール、物販の商品選択の打ち合わせを行いました。特に商品選択は全員でどのように販売するかを話し色々な目線で見ながら選びました。

⑪ 東京浅草中央ローターアクトクラブ

7月第二例会「「伝え方」「聞き方」についての卓話」

内容：

東京荒川ローターアクトクラブ直前会長、向山浩平さんより「伝え方」「聞き方」について

の卓話をさせていただきました。コミュニケーションに関する理論一辺倒な説明ではなく、ディスカッションやグループワークを織り交ぜた実践型の内容の濃いものとなりました。また、当日は大学生のローターアクターも多く、働くとはどういうことかといった、これから社会人になる上での大事な心得などに関するお話もいただきました。

本日学んだ知識を、ローターアクト活動のみならず、普段の生活においても生かしていきたいです。

おすすめ例会：

内容／今回は「恋愛」をテーマに東京荒川ローターアクトクラブと合同で例会を行います。例会では「とある男性がとある女性を口説く時、どのようなアプローチをかけるべきか？」を題材にワークを行っていただきます。職業、年齢、性別、いろいろな人の価値観を混ぜ合わせ、ぜひそのチームだけの答えを見つけて発表していただきたいと思います。終了後、懇親会も予定しています。そちらも合わせてご連絡ください。

日程／9月24日（日）

時間／14：30～16：30（受付開始14：00）

会場／台東一丁目区民館 プレイルーム地下1階（台東1丁目25番5号）

登録料／ロータリークラブ1,000円 ローターアクト500円 ビジター無料

登録先／金谷 一希 (kazuzu.2580@gmail.com)

登録〆切／2017年9月17日（日）

⑫ 東京御苑ローターアクトクラブ

7月度例会「フェンシングについて」

日時：7月24日

内容：

当クラブ幹事の黒岩慶子より、中学生から大学4年生まで続けていた「フェンシング」についての卓話がありました。また、小笠原聡地区ローターアクト代表が出席され、本年度の地区ターゲットのお話しをさせていただきました。

ローターアクトクラブ例会へのお誘い

上記にて、各ローターアクトクラブから「今後の活動予定」として、ローターアクトクラブ例会などのご案内がございます。この例会については、未提唱クラブのロータリアンのご出席を歓迎しているものです。ぜひ、ご興味ございましたら、ローターアクト活動に直に触れていただければと存じます。青少年奉仕はまず青少年に会うことからです。お問合せやお申込みは「登録先」のメールアドレスになります。

なお、ローターアクトクラブ例会への出席は、ロータリアンにとってもメーキャップになります。

4. 青少年交換の活動（ご報告と予定）

① 派遣学生 帰国&出発 / 来日学生 帰国&到着

6月から8月にかけて、第52期派遣学生の帰国、第53期派遣学生の出発、16年度来日学生の帰国、17年度来日学生の到着が、羽田空港・成田空港にて繰り広げられました。学生たちの出国、帰国に際しては、友人、ホストファミリー、ホストクラブ、地区青少年交換委員等々大勢の人が見送り、出迎えに駆けつけました。こうして、学生たちの入れ替えをもちまして、2017-18年度青少年交換プログラムの活動がいよいよ本番を迎えました。



② サマーキャンプ（来日学生日本語研修、派遣予定学生・来日学生合同オリエンテーション）

8月11日～20日の期間、16年度来日学生及び第53期派遣予定学生を対象にしたサマーキャンプが、埼玉県所沢市のコロンビア・インターナショナルスクールにて行われました。サマーキャンプの概略につきましては、本誌「連載！青少年奉仕の基礎知識」を併せてご参照いただければ幸いです。さて、今年度も来日学生10名、派遣予定学生10名が元気に参加し、大きな怪我や病気も無く無事全日程を終了することが出来ました。「勉強合宿」のようなお堅いイメージが先行しがちなサマーキャンプですが、実際の活動は多岐にわたります。キャンプ初日には水野正人パストガバナーによるご講話があり、耳を傾けました。コミュニケーションの大切さ、留学生としての心構えを胸に刻みました。学生たちは、スポーツ大会、高尾山ピクニック、バーベキュー大会と日替わりのメニューを楽しみながら、最終日には来日・派遣合同自国文化紹介ということでスピーチを行い、サマーキャンプを締め括りました。



③ 今後の予定

○9月24日（日） 52期派遣学生帰国報告会、17年度来日・52期派遣学生合同歓迎会、54期派遣予定学生合格証授与式 会場は学士会館

○9月30日（土） 裏千家「今日庵」（東京都新宿区市谷加賀町）にて第1回茶道稽古（17年度来日生及び54期派遣予定学生を対象） 2018年7月まで月2回のペースで続きます

○9月30日（土） ROTEX主催による第1回フィールドトリップ「お好み焼き 本陣」

「青少年奉仕情報」第25号発行にあたって

日頃は青少年奉仕活動へのご理解及びご協力をいただきまして誠に有難うございます。本年度2回目の発行となります本号(第25号)には、夏から本格始動をしましたさまざまな行事が紹介されています。冒頭の青少年奉仕座談会では、インターアクト、ローターアクト、青少年交換(ROTEX)それぞれの垣根を超えた意見交換を行いました。そこではそれぞれ異なるフィールドで活躍をしていますが、やはり皆同じ志を持ちながら活動をしていることを改めて感じた瞬間がありました。この3つの常設プログラムはそれぞれターゲット、活動内容は異なりますが、ある一つの行事において統合した「クロスプロモーション」も今後は視野に入れることも大事です。そのためにも、今後の活動のヒントとして「青少年奉仕情報」をこれからもお役立ていただければ幸いです。

本号には掲載しておりませんが、職場体験・インターンシップも含めた青少年奉仕活動に引き続き皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

地区青少年奉仕委員長 大西太郎(東京紀尾井町ロータリークラブ)

今号も最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。

クラブから、青少年奉仕活動の開催情報・ご報告(写真のデータとキャプションだけでもかまいません。随時募集中です)、また、本誌へのご意見・ご質問などをお待ちしております。

お問い合わせ/掲載希望などの連絡先

地区青少年奉仕委員会(担当;茂木)まで mitsu-motegi@msc.biglobe.ne.jp